
こんな消費者金融は嫌だ（ブラックユーモア）

青木弘樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

こんな消費者金融は嫌だ（ブラックユーモア）

【Nコード】

N5130U

【作者名】

青木弘樹

【あらすじ】

いわゆるブラックユーモアです。

皆さんこんにちは

わたくし、消費者金融アイキルのマスコットキャラクター、本田ミワコです

Dカップアイドル、ピチピチの21歳、好きな食べ物は神戸牛ステーキです。写真集も出しているのでよろしくねっ

さて、アイキルについて詳しくご説明するので、黙って聞いてね
消費者金融（サラ金なんて下衆な言葉はダメダメ）アイキルでは、
お金に困っている人にお金を貸してあげるというすばらしい商売をしています

金利は出資法いっぱい29・2パーセント。簡単にいえば100万貸して130万回収するという、非常に合理的なシステムになっています

そもそもお金を借りる時点でお金に困っているのに、そのうえ高い利息を取るという画期的なシステムになっています

でもね、わたしこう思うんだ。人間、切羽詰ったほうが必死に頑張る。そう、わたしたちは人間の向上心と努力を引き伸ばすためにあえて利息を取ってるの。そこん所よろしく

けど方法はいろいろあるのよ。例えばパチンコとか、競馬とか、お金の稼ぎ方には一切口出しいたしません。お客様第一ですから

またはお金を持っている親戚に肩代わりしてもらっていう方法もあるわね。ほら、最近人どうしの絆が薄れている嫌な時代じゃない？もしかしたら借金を機会にその絆を取り戻せるかもね

愛とお金と人の絆。わたしたちはそんな現代人が忘れかけた何かを取り戻すために、この仕事をしているのかもしれない。え？お金を取り戻すためだろって？もう…意地悪言わないのっ

それでは皆さん、ご来店お待ちしております。またねー

（後書き）

ありがとうございました。
小説も書いております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5130u/>

こんな消費者金融は嫌だ（ブラックユーモア）

2011年10月9日23時43分発行